

令和6年9月会議
一般質問 参考資料

東芝 弘明 議員

桜ヶ丘定住促進住宅の入居状況 令和6年8月16日現在

 塗りつぶし=空き 計20戸

2号館（南側）【北から見て】 入居率 27/39（69.2%） 空き12戸

401	402	403	404	405	406	407	408	409	410
301	302	303	304	305	306	307	308	309	310
201	202	203	204	205	206	207	208	209	210
									会議室
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110

東 西

北

オ
ー
ク
ワ

1号館（北側）【北から見て】 入居率 12/20（60.0%） 空き8戸

405	404	403	402	401
305	304	303	302	301
205	204	203	202	201
105	104	103	102	101

東 西

北

（管財情報課調べ）

桜ヶ丘定住促進住宅の募集状況

1号館の募集状況

募集年月		募集戸数	申込受付者数	申込辞退者数	最終申込者数	部屋番号・備考
H31	3月	1	0	0	0	202号
R2	3月	1	0	0	0	101号
	9月	1	1	0	1	305号
R3	3月	1	0	0	0	403号
	9月	1	0	0	0	
R4	4月	1	0	0	0	
	9月	1	0	0	0	
R5	3月	1	1	0	1	
	10月	1	0	0	0	
R6	3月	1	1	0	1	202号（募集期間終了後、随時募集）
	9月	1				104号（募集予定）

6年間で募集した部屋数はR6年9月も含め5戸 入居3戸
現在、空き8戸に対し募集予定は1戸

2号館の募集状況

募集年月		募集戸数	申込受付者数	申込辞退者数	最終申込者数	部屋番号・備考
R4	6月	1	1	1	0	201号（R4.6～R4.7、R4.8～R4.9まで随時募集）
	8月	1	1	0	1	
	10月	1	1	0	1	203号（R4.10～R5.3まで随時募集）
R5	10月	3	2	0	2	105号、202号、407号
R6	3月	1	1	0	1	407号（R6.3～R6.8まで随時募集）
	9月	1				104号（募集予定）

H31年度～R3年度まで募集なし R4年度～R6年度9月も含め募集した部屋数は6戸
現在、空き20戸に対し募集予定は1戸

定住促進住宅の名にふさわしくない？

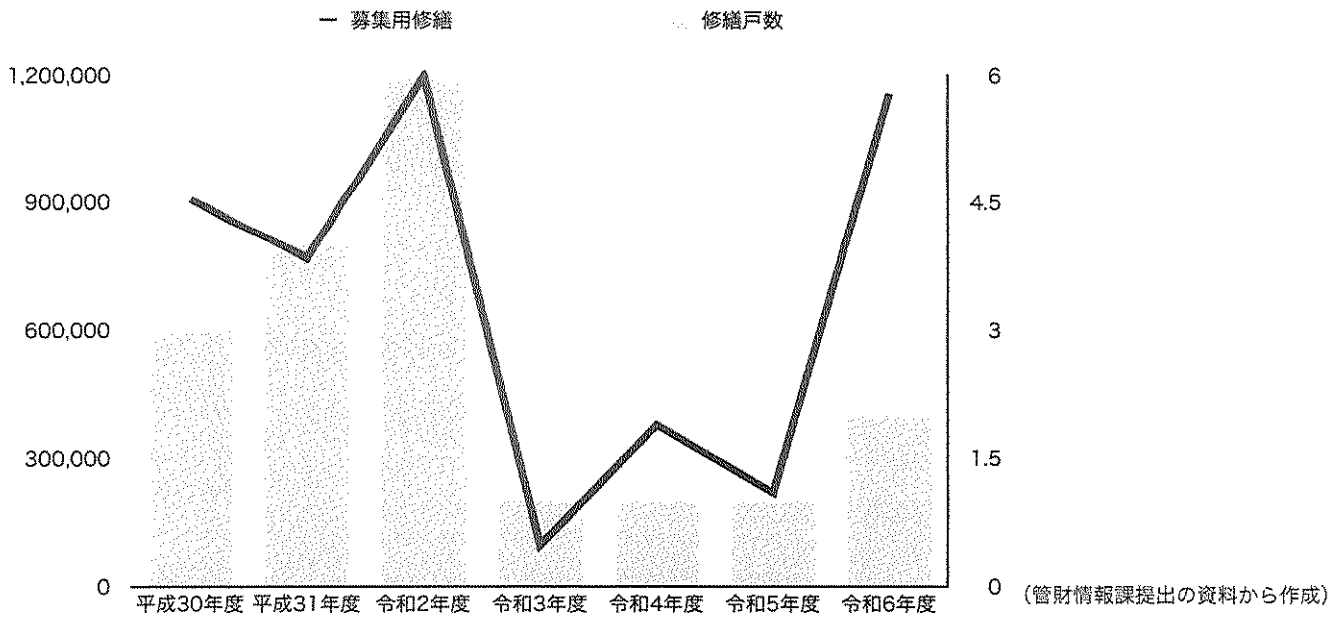
桜ヶ丘定住促進住宅の工事請負費と修繕費の一覧表

(単位：円)

		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
工事請負費	施設	5か所	5,636,292	2か所	2,576,420	5か所	2,434,300	4か所	2,906,860	1か所	17,293,100
	募集	4戸	768,401	6戸	1,198,021	1戸	95,700	1戸	377,322	1戸	218,130
	入居	2戸	412,390	8戸	1,546,710	3戸	264,000	1戸	154,407		0
修繕費	施設	5件	104,508	2件	78,650		0	3件	89,100	3件	101,200
	入居	16件	332,639	17件	610,466	18件	516,120	25件	712,512	17件	559,207

年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		現年	繰越	現年	繰越	現年	繰越	現年	繰越	現年	繰越
工事請負額	執行済額	6,817,083	0	5,321,151	0	2,794,000	0	1,601,589	1,837,000	218,130	17,293,100
修繕費	執行済額	437,147	0	689,116	0	516,120	0	801,612	0	660,407	0

募集用修繕戸数と
募集用修繕費



募集修繕 予算を組むことは可能

桜ヶ丘定住促進住宅基金残高

(単位：円)

年度	前年度末 残高	決算年度中 増減額	決算年度末 残高
H31	40,780,223	5,716,785	46,497,008
R2	46,497,008	6,387,146	52,884,154
R3	52,884,154	5,388,499	58,272,653
R4	58,272,653	18,647	58,291,300
R5	58,291,300	7,283,000	65,574,300

桜ヶ丘定住促進住宅家賃・駐車場・共益費の収入と合計

(単位：円)

年度	定住促進住宅 使用料	定住促進住宅 駐車場使用料	定住促進住宅 共益費	合計
H31	13,063,300	757,077	531,351	14,351,728
R2	12,072,700	672,997	495,046	13,240,743
R3	11,158,000	605,182	456,359	12,219,541
R4	9,444,352	514,329	399,459	10,358,140
R5	9,134,525	478,804	387,706	10,001,035

桜ヶ丘定住促進住宅の入居資格 条例

(入居者の資格)

第7条 定住促進住宅に入居できる者は、次に掲げる条件をすべて具備する者でなければならない。

- (1) 本町に定住するため、住宅を必要とする者
- (2) 入居申込時における年齢が満40歳以下で同居親族(婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。)を有する者又は婚姻予約者である者
- (3) 収入の12分の1が家賃の3倍以上の者
- (4) 地方税を滞納していない者
- (5) その者又は同居しようとする者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)でないこと。

2 別表第2に掲げる区分のうち2号館に入居できる者は、前項第2号中「満40歳以下で同居親族(婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。)を有する者又は婚姻予約者である者」とあるのは「満40歳以下の者又は満65歳以上の者」と読み替えるものとする。

(かつらぎ町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 第7条からの抜粋)

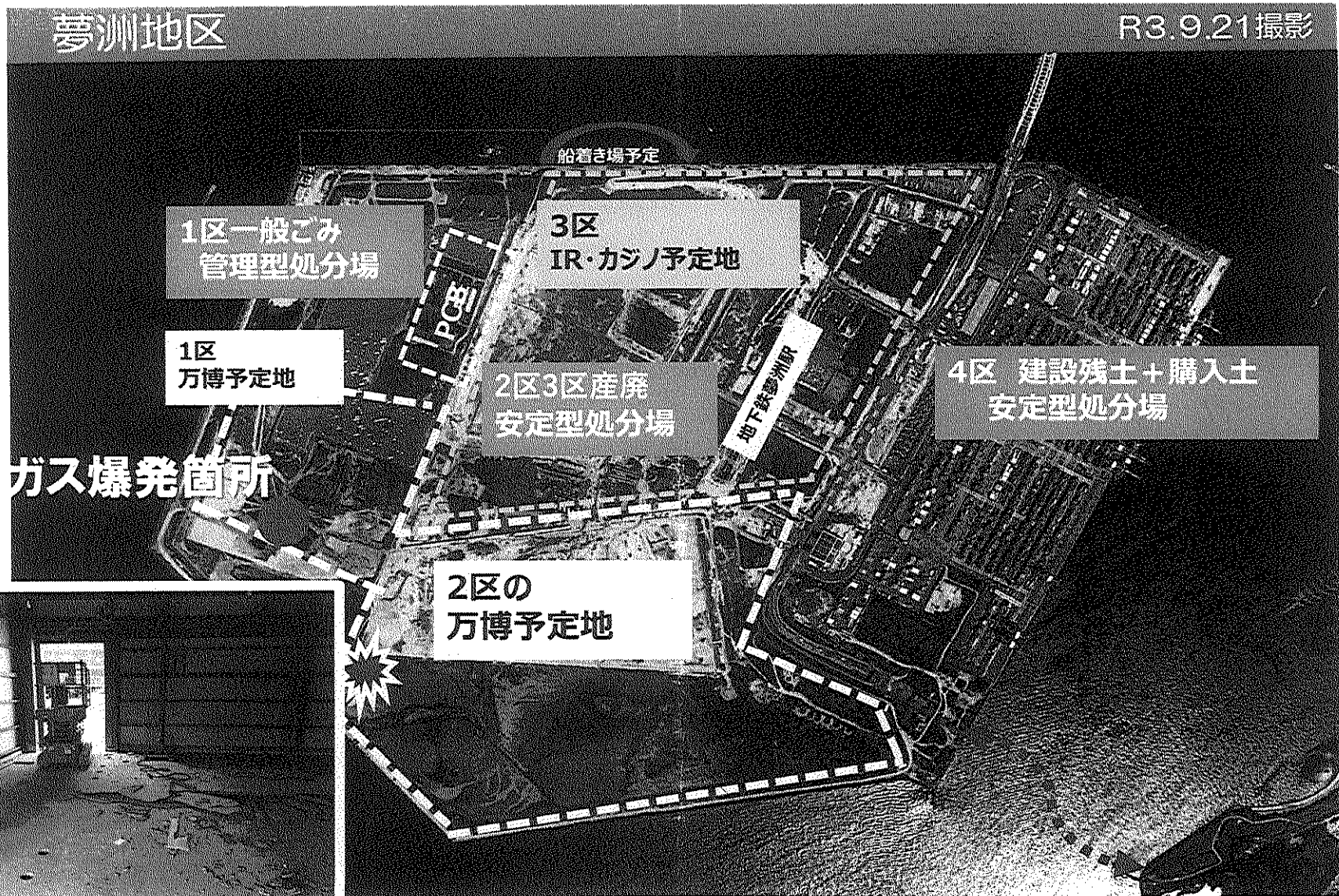
年令制限の削除を提案する

夢洲の全体の地図



(夢洲 大阪・関西万博会場の地図 大阪市のホームページより)

爆発事故の発生箇所



(日本共産党元参議院議員 辰巳孝太郎氏作成資料)

和歌山県内の各学校長宛の事務連絡 2024年7月2日

(概要)

事 務 連 絡
令和6年7月2日

和歌山県内各学校長 様

万 博 推 進 課 長
(公 印 省 略)

大阪・関西万博会場内におけるメタンガス等の安全対策について

平素は県行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県では未来の和歌山県を担う子ども達に、世界各国から英知が集結する万博を体感してもらうため、万博入場券及びバス費用の一部に対する支援事業を創設し、先日より教育機関向けオンライン説明会を開催しているところです。

教育旅行として万博を体験いただくことは、任意のものではありますが、子ども達の安全・安心を確保した上で実施を検討いただけるよう取り組んでおります。先月21日には、メタンガスの発生箇所や爆発事故の原因と今後の対策、メタンガス噴出への対策及び基本計画等の早期作成について、博覧会協会に対し申入れ、その回答について28日付けで同協会よりあり、別添のとおりまとめましたので共有させていただきます。

今後も、博覧会協会による対策等が新たに発出され次第、情報共有するとともに、熱中症対策の充実や災害時の帰宅困難者対策等の早期策定について、引き続き同協会に対し働きかけてまいります。

ご不明な点や懸念される点等があれば、事務担当までお問合せいただきますようお願い致します。

事務担当 万博推進課 志場、古川
TEL:073-441-2702

【申入れ事項(6/21)】

- ・以下3点について回答を求め、また、1点要望を行った
 - ①メタンガスの発生箇所や爆発事故の発生原因と今後の対策
 - ②万博開催期間中におけるメタンガス爆発事故発生防止に向けた対策
 - ③万博開催期間中にメタンガス爆発事故が発生した場合の対応
- 「要望」
 - ・メタンガス噴出への対策や基本計画等の早期作成

【博覧会協会からの回答(6/28)】

＜発生箇所＞別添1、2参照

→グリーンワールド工区イベント広場横の東トイレ及び西トイレ
パビリオンワールド工区内の5箇所についても、低濃度ではあるが検知

＜発生原因＞

→配管ビット内のガス濃度を測定せず、火気使用作業を行ったことにより、火花が引火し爆発したと推測

＜爆発発生防止対策及びメタンガス噴出への対策について＞別添3参照

→ハード対策:機械換気設備による強制換気、ガス検知器の設置
ソフト対策:測定値を毎日公表することを検討

＜万博期間中に爆発事故が発生した場合の対応＞

→会場内に常駐する大阪市消防等と立ち入り規制や避難誘導等を行い、来場者の安全を確保した上で、必要な対策を講じる。

＜メタンガス噴出に関する基本計画等の早期作成＞

→「メタンガス等に関する会期中の安全対策について」にて作成済み(6/24に公表)

【参考】

「2024.04.19 会場建設現場における事故への対応について」
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240419-05/>

「2024.06.24 メタンガス等に関する会期中の安全対策について」
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240624-02/>

万博会場内(建物内)におけるメタンガスの検知状況

別添 1

西トイレ棟 地下ピット全697回中14回検知(最大0.3vol%)
屋内全516回中検知なし

※1.5vol%(30%LEL)：直ちに、労働者を安全な場所に退避させ、及び火気その他点火源となるおそれがあるものの使用を停止し、かつ、通風、換気等を行う濃度(労働安全衛生規則より)

夢洲3区

西トイレ棟 ピット 全697回測定 (R6.4.24～R6.5.31)		西トイレ棟 屋内 全516回測定 (R6.4.1～R6.5.31)	
1.5vol%以上	0回	1.5vol%以上	0回
0.25vol%以上～1.5vol%未満	1回	0.25vol%以上～1.5vol%未満	0回
0.25vol%未満	13回	0.25vol%未満	0回
検知なし	683回	検知なし	516回
※最大2回/日 15L 計の作業日数分		※最大2回/日 9測定箇所/日の作業日数分	

東トイレ棟 地下ピット全1350回中619回検知(うち1.5vol%以上76回・最大5vol%超)
屋内全513回中3回検知(いずれも0.05vol%)

夢洲1区

東トイレ棟 ピット 全1350回測定 (R6.2.28～R6.5.31)		東トイレ棟 屋内 全513回測定 (R6.4.1～R6.5.31)	
1.5vol%以上	76回	1.5vol%以上	0回
0.25vol%以上～1.5vol%未満	329回	0.25vol%以上～1.5vol%未満	0回
0.25vol%未満	214回	0.25vol%未満	3回
検知なし	731回	検知なし	510回
※最大6回/日 15L 計の作業日数分		※最大2回/日 9測定箇所/日の作業日数分	

西エントランスA 屋内全350回中1回検知(0.005vol%)
西エントランス東 屋内全330回中1回検知(0.015vol%)
西ゲート施設東棟2 屋内全548回中1回検知(0.005vol%)

西エントランスA 屋内 全350回測定 (R6.4.1～R6.5.31)		西エントランス東 屋内 全330回測定 (R6.4.1～R6.5.31)		西ゲート施設東棟2 屋内 全548回測定 (R6.4.1～R6.5.31)	
1.5vol%以上	0回	1.5vol%以上	0回	1.5vol%以上	0回
0.25vol%以上～1.5vol%未満	0回	0.25vol%以上～1.5vol%未満	0回	0.25vol%以上～1.5vol%未満	0回
0.25vol%未満	1回	0.25vol%未満	1回	0.25vol%未満	1回
検知なし	349回	検知なし	329回	検知なし	547回
※最大2回/日 9測定箇所/日の作業日数分		※最大2回/日 9測定箇所/日の作業日数分		※最大2回/日 12測定箇所/日の作業日数分	

夢洲4区

大催事場 地下ピット1回検知(0.1vol%)

会場配置計画
(2023年11月30日時点)

- 色凡例
- タイプA (国・民間企業)
- タイプB (国・国際機関)
- タイプC (国・国際機関)
- ینگネーター・パビリオン
- 商業施設
- 日本館、新幹線駅等
- サービス/管理施設等
- 休憩所、トイレ
- リング
- 水源地
- 緑地

※ 今後の観覧状況により、緑色の配置計画については、変更が生じる。

夢洲2区

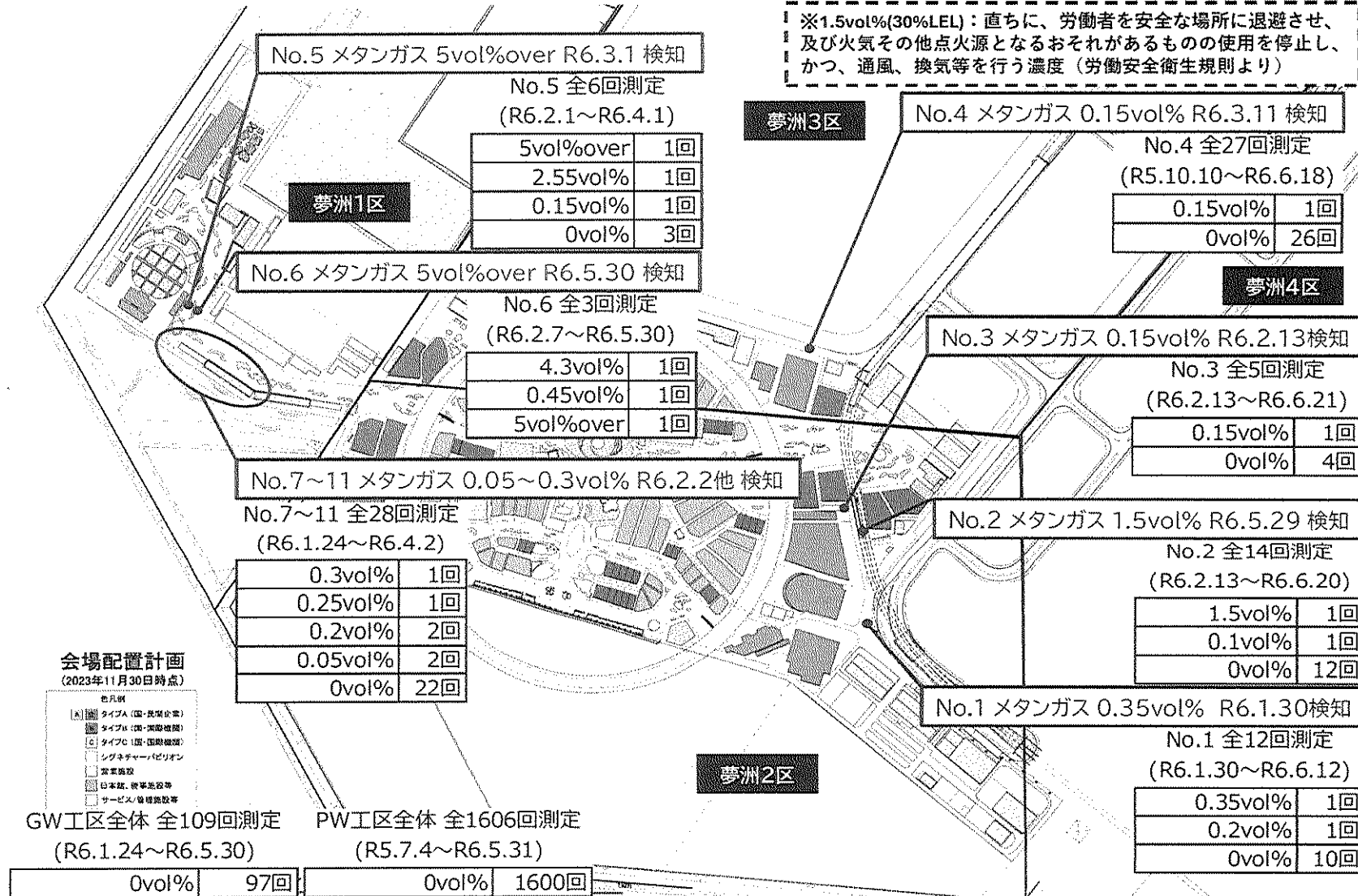
【その他】
8施設の地下ピットで1813回
測定し検知なし

21施設の屋内で7534回測定
し検知なし

万博会場内における電気・通信設備の地下ピットでのメタンガス検知状況図（～5.31） （No.1～No.4のみ ～6.21）

別添 2

※1.5vol%(30%LEL)：直ちに、労働者を安全な場所に退避させ、及び火気その他点火源となるおそれがあるものの使用を停止し、かつ、通風、換気等を行う濃度（労働安全衛生規則より）



(万博会場内 (建物内) におけるメタンガスの検知状況 通知に添付されていた資料 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会提供)

会期中の安全対策（メタンガス等）について

別添3

- ・グリーンワールド工区（一般廃棄物・上下水道汚泥等の埋立地）の建物の地下ピット内でメタンガスを検知したのは、東トイレ、西トイレのみ。東トイレは基準値超の濃度（※1）を計測（別紙1参照）
- ・パピリオンワールド工区（浚渫土砂・建設発生土等の埋立地）でのメタンガス検知は5箇所のみ
- ・測定結果を踏まえ、メタンガス等（※2）の発生に対し、以下の会期中の安全対策を実施します
 - ※1労働安全衛生規則による坑内労働者の退避、火気使用停止等の基準濃度（1.5vol%（30%LEL））
 - ※2メタンガス、一酸化炭素、硫化水素、二酸化炭素、アンモニア

1. グリーンワールド工区の新たなハード対策

①東トイレ、西トイレにおいて以下の対策を実施（別紙2参照）

- ・便器や配管周囲にシール等を設置し、隙間を埋め、地下ピットからのガス侵入を防ぐ
- ・地下ピット、天井内に侵入したガスについて、機械換気設備を設置し、強制換気
- ・地下ピット、室内、天井内にガスの滞留状況を計測するためのガス検知器を設置
 - ※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策内容を設定

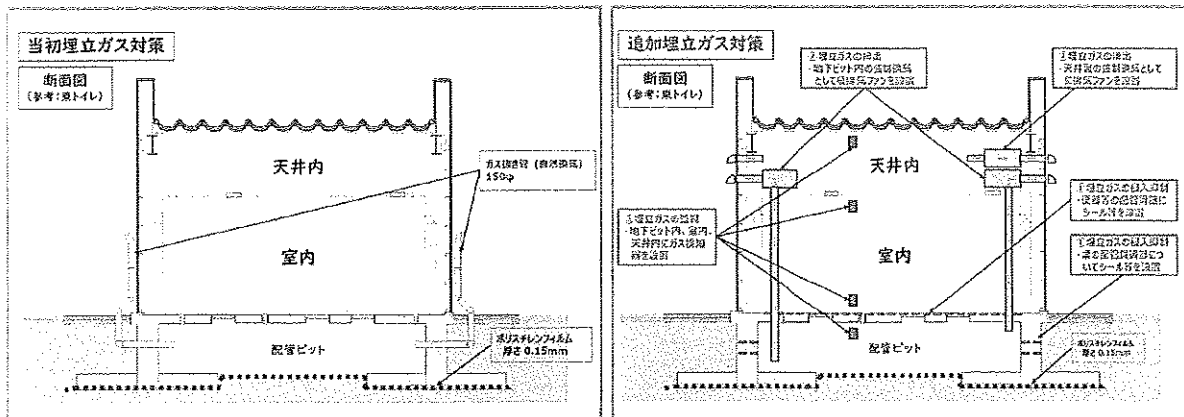
②屋外の地下埋設構造物での対策

- ・雨水排水、電気設備等マンホール等の蓋の有孔化等を行い、滞留するガスを排出
 - ※パピリオンワールド工区は、低濃度ガスが検知された地下鉄工事上部エリア、グリーンワールド工区近接エリアで、ガス濃度測定を重点的に実施し、その結果を踏まえて同様の対策を実施

2. グリーンワールド工区、パピリオンワールド工区のソフト対策

- ・博覧会協会がガス濃度測定を継続的に実施し、ガスが検知された箇所で換気を実施
- ・博覧会協会HPにて、測定値を毎日お知らせすることを検討。来場者等がわかりやすい公表内容もあわせて検討（工事期間中も、測定結果を定期的に公表）

<別紙2：会期中のグリーンワールド工区（東・西トイレ）のガス対策>



※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策を実施

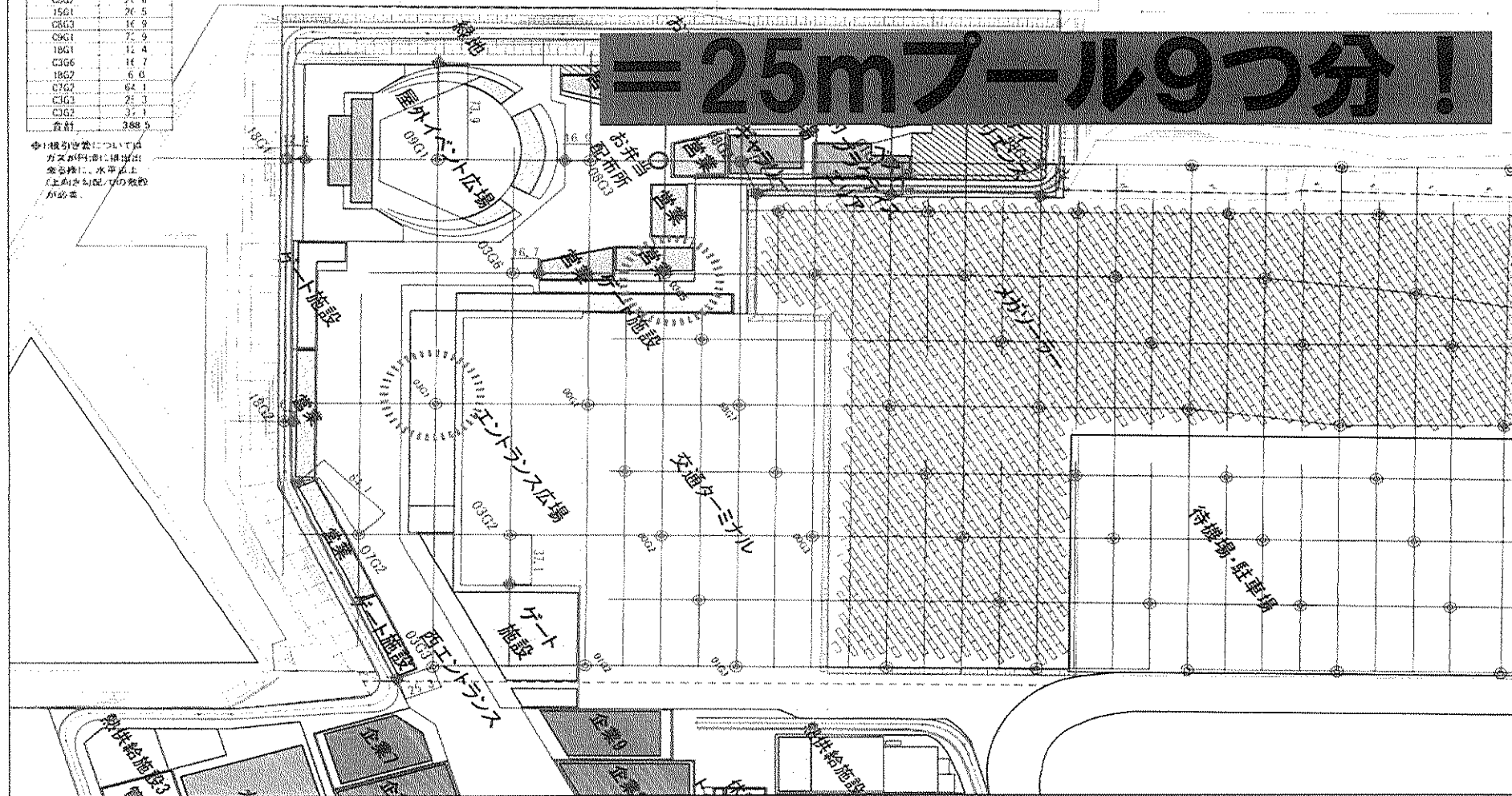
ガス抜管の横引き管仮定配置および延長_211112

施設	延長
15G3	20.2
98G2	24.2
15G2	20.5
G1G1	24.1
C8G2	24.6
15G1	20.5
C8G3	16.9
C9G1	7.9
18G1	12.4
C3G6	16.7
18G2	6.0
C7G2	64.1
C3G3	25.3
C3G2	32.1
合計	388.9

※横引き管については
ガスが円滑に排出し
うる様に、水平以上
（上向き）配管の敷設
が必要。

今でも2トン/日排出！

=25mプール9つつ分！

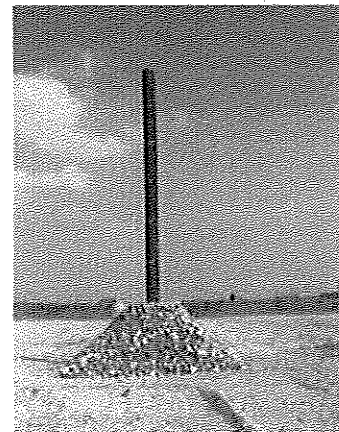
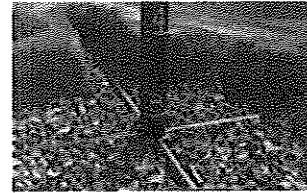


(日本共産党元参議院議員 辰巳孝太郎氏作成資料)

メタンガス誘導管とガス抜き管



ガス誘導管（横引き管）



ガス抜き管（縦管）

[図 2: 会場全体配置図 出典: 大阪広域環境施設組合 HP]

危なすぎる夢洲

- ◆ 廃棄物処分場の廃止基準はメタンガスが2年間基準値以下
- ◆ メタンガスは地下水に乗って移動
- ◆ 数10年、100年近く経たないと発生は止まらない
- ◆ 朝測っても昼は違う濃度になる危険性

稲積真哉 芝浦工業大学教授

(日本共産党元参議院議員 辰巳孝太郎氏作成資料)